

村山談話 投げ捨て

戦後70年 安倍 談話

「反省」「お詫び」自らの言葉で語らず

安倍首相が14日に発表した戦後70年談話。「侵略」「植民地支配」「痛切な反省」「お詫(わ)び」という言葉が入っているものの、それを日本の行為として示さず、「歴代内閣の立場」として説明。自らの言葉としては語りませんでした。「侵略」については「事変、侵略、戦争。」と言葉を並べただけです。

こういう言い方をしたのは、「侵略の定義は定まっていない」

などという自分の戦争観を隠して、ごまかすためです。

戦争法案推進まで

安倍談話は、村山談話の“日本が「国策を誤り」、「植民地支配と侵略」を行った”という立場を投げ捨てる重大な逆行です。

首相は「積極的平和主義」をうたい文句に「戦争する国」づくり推進の決意まで示しました。

安倍談話は、国民の願いに真っ向から反します。

アジアの国々との 和解・友好へ

日本共産党

共産党は、戦後70年が日本とアジア諸国の「和解・友好」の年となるため、5点を提唱しています。

①「村山談話」「河野談話」 核心的内容を継承し、談話の精神にふさわしい行動をとる。

②「慰安婦」問題 被害者への謝罪と賠償など、人間としての尊厳が回復

される解決に踏み出す。

③靖国参拝 少なくとも首相や閣僚の参拝は行わない。

④ヘイトスピーチ 民族差別をあおるヘイトスピーチを根絶する。

⑤教科書 侵略戦争と植民地支配への反省を学校教科書に反映させる努力をつくす。

戦争法案

「反対」空前

廃案必ず



「戦争したくなくてふるえる」と書かれたプラカードを掲げデモ行進する青年 15日、札幌市内

戦争法案廃案を求める運動が空前の高まりを見せています。若者デモは32都道府県(6月～8月)で取り組まれ、「SEALDs」(自由と民主主義のための学生緊急行動)は毎週金曜日に国会正門前で抗議行動、近畿でも結成されました。高校生は「T-ns Sowl」というグループを立ち上げ、「だれの子どももころさせない」と訴える「安保関連法案

に反対するママの会」の運動も広がっています。

日本を「海外で戦争する国」につくり変える戦争法案。憲法9条を全面破壊する違憲法案であることがますます明らかです。国会審議は8月後半にヤマ場を迎えます。廃案へ今こそ力を合わせましょう。

日本共産党

近畿民報

2015年8月 No.3 (第207号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビル102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を
発表しました。